

●病室について

入院病床は35床あり、4人部屋、2人部屋、個室があります。患者さんが個室をご希望される場合は、差額料金がかかります（税込）。

病室	金額（1日）	部屋数
特別室	11,000円	1室(トイレ・浴室・ドレッサー付)
個室A	5,500円	6室(トイレ・シャワー付)
個室B	3,300円	3室(トイレ付)

※2人部屋・4人部屋は、差額料金はかかりません

●入院費用について

一般病棟と同様に高額療養費制度の対象となります。
1ヶ月の自己負担額が一定の上限を超えた場合には、
制度により自己負担が軽減されます。食事代は一食ごとの定額制で料金は所得状況に応じて異なります。
また、医療費とは別に入院中に必要となる日用品などにつきましては定額でご利用いただける「入院セット」をご用意しております。

●緩和ケア入院相談について

入院のご相談は、地域医療支援センターの看護師や社会福祉士にご相談下さい。

●地域医療支援センター

直通電話：011-890-0050

直通FAX：011-890-0051



交通機関のご案内

- バス
 - JRバス 旭町停留所(JR新札幌駅発)
 - 夕鉄バス 旭町停留所(JR新札幌駅発)
 - 中央バス 旭町停留所(JR厚別駅発)
いずれも徒歩1分
- 地下鉄
 - 東西線ひばりが丘駅下車(1番出口)徒歩5分
- JR
 - 新札幌駅下車 徒歩15分
 - 厚別駅下車 徒歩20分

社会医療法人 貞仁会 新札幌ひばりが丘病院

〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条2丁目12番1号
TEL.011-894-7070(代表) FAX.011-894-7657

【関連施設】

社会医療法人 貞仁会 あおば内科クリニック
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南7丁目2番11号 TEL(011)891-1112(代表)

【関連事業】

新札幌ひばりが丘訪問看護ステーション
新札幌ひばりが丘訪問リハビリステーション
新札幌ひばりが丘ケアサポートセンター(指定居宅介護支援事業所)

新札幌ひばりが丘病院の

緩和ケアについて



WHO(世界保健機関)緩和ケア定義(2002年)

緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者とその家族に対し、痛みやその他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を早期に見出し、的確に評価し治療することによって、苦痛を予防し、和らげ、生活の質(QOL)を改善するためのアプローチである

●緩和ケアとは

主にがんの診断を受け、それに伴う身体的・精神的苦痛など様々な苦痛の緩和を必要とする方を対象としています。苦痛症状のコントロールを最も優先しながら、トータルな治療をおこないます。

基本的にはがん治療（化学療法、手術、放射線治療）の継続や代替療法は行っておりません。緩和ケア外来の場合は、通院している医療機関との併診も可能です。

がんの告知は必ずしも必要ではありませんが、状況に応じて告知の検討をさせていただくことがあります。

●選べる緩和ケア

緩和ケアは自宅でも入院でも受けることができます。自宅の場合は、緩和ケア外来への通院や訪問診療、入院を希望される場合は、緩和ケア病棟といった「選べる緩和ケア」が当院の特徴です。

訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、訪問リハビリステーション、看護小規模多機能型居宅介護も併設しております。医師・看護師をはじめ、心理師、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、訪問看護師、ケアマネジャーなど多職種チームで関わり、患者さん・ご家族がより長く、良い状態で過ごしていただけるように支援していきます。

緩和ケアに関するご相談の流れ

・緩和ケア病棟への入院、緩和ケア外来の予約（初診は予約制です）、新規の訪問診療をご希望される場合は、現在、治療をしている医療機関の連携部門の相談員からお申込みいただくとスムーズです。

（お申込みには、診療情報提供書や各種検査データ、画像CD-ROMが必要になります）

・患者さんやご家族からの緩和ケアに関するご相談も受け付けております。

緩和ケア外来

月・火・水曜日に完全予約制で開設しております。初診は1時間程度を予定しております。

その後の再診は30分程度、症状によっては一般内科外来に通院となることがあります。

緩和ケア病棟（入院）

下記の方を対象に入院サポートもしております。

- ・癌の進行期で抗癌治療の適応がない方
- ・症状緩和を目的とした治療を希望される方
- ・体調が悪い時、ご家族の介護負担が多い時

在宅でのサポート（訪問診療・訪問看護）

通院が難しい方や、自宅で最期を迎えることを希望される場合、必要な医療サポートを行います。

医師や訪問看護師が定期的な訪問に伺います。緊急時には24時間・365日連絡対応が可能で、即日の入院にも対応しております。

専門職からなるチーム医療の実践



緩和ケアの特徴のひとつにチームアプローチがあります。多職種の専門スタッフがチームを組み、きめ細かく患者さんとご家族を支えます。

患者さんにとって何が最適な状態なのか、十分なコミュニケーションを図りながら、ご希望に沿った支援をともに考えてまいります。

例えば、入院をしても、ご自宅への退院を希望される場合には、担当のソーシャルワーカーが在宅サービスを調整します。他の病院や診療所、訪問看護ステーション、ケアマネジャー等、地域の他機関とのスムーズな連携により、患者さんとご家族の希望を叶えます。